

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

10

October.2014

シネラ・ニュース No.210



ムアンとリット

通常上映

タイ映画特集

図書館収蔵のタイ映画の特集。



10月のソナタ



早春譜

特別
企画

疎開した40万冊の図書

戦争中、日比谷図書館で行われた図書の疎開をテーマとしたドキュメンタリー映画を上映。



© 2013 cinemabox.burkaikai. all rights reserved

通常
上映

タイ映画特集

図書館収蔵のタイ映画の特集。



4月の終わりに霧雨が降る



少年義勇兵

会 期：10月1日(水)～19日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円。(会員証の提示が必要です。)

1【水】 11:00 8【水】 11:00 13【月・祝】 14:00

早春譜

Seasons Change



監督：ニティワット・タラートン

日本語・英語字幕付き

出演：ウィタワット・シンラムポーン/チュティマー・ティナーパート

ボムは憧れの同級生ダーオと共に音楽学校に進学する。しかし父親が音楽を学ぶことに反対のため、ボムは嘘をついて学校に通う。ダーオを追ってオーケストラ部に入部するボムだが、そこにはオームという女性がいた。ボムとオームは友達以上恋人未満のような関係になるのだが、ダーオとの距離は一向に縮まらないのだった。

3人の高校生の微妙な三角関係が展開する青春ドラマ。ピバルディの「四季」がテーマ曲として使われ、高校生ならではのバカ騒ぎやコミカルな青春の一コマが見事に映像化されている。タイで大ヒットした青春映画である。ボムのドラムの先生役として登場する日本人の矢野かずきは、タイで演劇活動をしている人物で、彼の個性的な演技にも注目。

2006年/35ミリ/カラー/117分/タイ

1【水】 14:00 11【土】 11:00

傷あと

The Scar



監督：チャード・ソンスイー
出演：ソーラポン・チャトリ
ナンタナー・ガオクラチャーン

日本語字幕付き

1930年代の農村。クワンとリアムは愛し合うが、二人の父親は仲が悪く、リアムの父親は二人の仲を裂くために、リアムを都会の親戚の家に預けてしまう。「ロミオとジュリエット」のような恋愛ドラマ。タイの農村風景が美しく描かれ、81年ナント映画祭でグランプリを獲得、タイ映画で初めて国際映画祭でグランプリを獲得した作品となった。

1977年/35ミリ/カラー/129分/タイ

2【木】 14:00 12【日】 11:00

ヌアンチャウィー 愛の炎

Crime and Passion



監督：バンチョン・コーサラワット
出演：シンチャイ・ホンタイ
アビチャート・ハーラムチャック

日本語字幕付き

ヌアンチャウィーという看護婦が死体で発見される。殺人事件として捜査が進むうち夫である医師のウティットが容疑者として浮上する。59年に実際に起きた殺人事件を、場所や名前もそのまま再現した映画化したもの。監督は本作がデビューだが、過去と現在を交錯させた緻密な構成の完成度の高い作品である。

1984年/35ミリ/カラー/122分/タイ

2【木】 11:00 12【日】 14:00

一度でたくさん

Once is more than Enough



監督：マノップ・ウドムデート
出演：シンチャイ・ホンタイ
リキット・エークモンコン

日本語字幕付き

キャリアウーマンのラックはブーケットで休暇を取り、トモンという青年と恋をする。ラックは休暇の終わりに別れをつけるのだが、トモンは彼女に付きまといレイプする。傷ついたラックは告訴するのだが、証拠不足でトモンは無罪となる。急速に経済発展するバンコクの社会問題を背景にした作品。

1987年/35ミリ/カラー/105分/タイ

3【金】 11:00 13【月・祝】 11:00

素晴らしいとき

My Wonder Year



監督：ソムチン・スリスバブ
出演：モス・パテイパルン
スクシット・タアントオン

日本語・英語字幕付き

受験を控える高校生のトンは、父親に従いエンジニアを目指していたが、空しさを感じていた。ある日トンの前に、父親と対立して自殺した兄トイの幽霊が現れる。十代向けのコミカルな青春映画だが、映画へのノスタルジー溢れる作品で、タイ版の「ニュー・シネマ・パラダイス」といった趣の作品。

1993年/35ミリ/カラー/116分/タイ

3【金】 14:00 11【土】 14:00

ムアンとリット

Muen and Rid



監督：チャード・ソンスイー
出演：チンタラー・スッカパット
サンティスック・プロムシリ

日本語・英語字幕付き

僧侶のリットは川で溺れる女性ムアンを助ける。以来リットが好きになったムアンだが、僧侶は還俗しないかぎり結婚は許されない。そしてムアンの父親は借金の手算のためにムアンを結婚させるのだった。19世紀のタイの史実に基づいた物語。ムアンは女性の権利のために戦ったタイの最初の女性とされている。

1994年/35ミリ/カラー/120分/タイ

4【土】 11:00 8【水】 14:00

ファン・バー・カラオケ

Fun, Bar, Karaoke



監督：ベンエーク・ラタナルアン
出演：パイブーンキャット・キアオケーオ
フェイ・アッサウェート

日本語・英語字幕付き

プーの父親はカラオケバーでヨクという美人ホステスと知り合う。しかし彼女はマフィアの愛人で、父親は手を引くように脅される。それでも父親はヨクをあきらめない。タイ映画ニューウェーブの先駆けとなった作品。享乐的でかつての精神性を失ったバンコクに住む人々を斬新な感覚で描いている。

1996年/35ミリ/カラー/102分/タイ

4 [土] 17 [金]
14:00 11:00

運命からの逃走

Who is Running?



監督：オキサイド・パン 日本語・英語字幕付き
出演：サンヤー・クンナゴン
ナッターガー・タンマブリダーナン

ジャップの婚約者のワーンは交通事故で危篤状態になる。そんなジャップの前に謎の僧侶が現れ、ワーンの命を助けたければ、5人の命を救わねばならないと語り、未来の死亡記事が載った新聞を手渡す。SF的な物語だが、輪廻転生という仏教の思想が元になっている事がタイらしい。監督は香港の出身で、特撮技術をふんだんに使った娯楽作品である。

1997年/35ミリ/カラー/105分/タイ

5 [日] 17 [金]
11:00 14:00

少年義勇兵

Boys will be Boy's, Boys will be Men



監督：ユクナー・ムクダーサニット 日本語・英語字幕付き
出演：ルンラン・アナンタヤ
ウオラヨート・パニットタイバブ

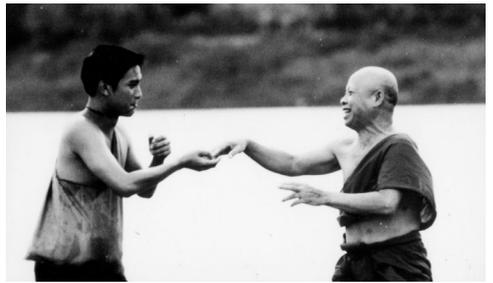
1941年、タイ南部の町チュムボンで高校生を中心に義勇軍が組織される。41年12月日本軍がチュムボンに上陸、義勇軍は勇敢に戦った。史実を元にした作品。ただし第二次大戦中タイは中立国で、日本軍はタイを通過してビルマに向かうために上陸したものであった。連絡の遅れが戦闘を引き起こしたのだ。高校生たちの青春をさわやかに描いた感動作。

2000年/35ミリ/カラー/121分/タイ

5 [日] 16 [木]
14:00 14:00

メコン・フルムーン・パーティ

Mekhong Full Moon Party



監督：チラ・マリクン 日本語・英語字幕付き
出演：アヌチット・サバンボン
ノッパドン・ドゥアンポー

タイ東北部、ラオスとの国境を流れるメコン河から数百もの火の玉が上がっていく。この現象を見ようと多くの観光客が訪れ、街は大騒ぎとなる。映画に描かれる不思議な現象は実際に起きるもの。様々な研究者などがかつてに原因を語り、半ばショーと化していることをコメディタッチで皮肉った作品。撮影も現地で行われ大ヒットした娯楽作品。

2002年/35ミリ/カラー/119分/タイ

9 [木] 18 [土]
11:00 14:00

10月のソナタ

October Sonata



監督：ソムキアット・ウィットウラニット
出演：ラチャウィン・ウォンウィリヤ
タナワット・ワッタナブティ 日本語・英語字幕付き

1970年、民主化運動に揺れるタイ。ラウィーとセーンジャンは偶然出会い、お互い好意を持つ。しかしラウィーは海外留学の前であり、二人は2年後の再会を約束して別れる。70年代のタイの社会状況を背景にした恋愛ドラマ。主人公の二人がなかなか会うことができないという意味ではすれ違いメロドラマである。

2009年/35ミリ/カラー/114分/タイ

10 [金] 19 [日]
14:00 11:00

ありふれた話

Mundane History



監督：アノーチャ・スイッチャーゴーンボン
出演：パークプーム・スラボンサヌラク
アーカイネ・チャーカム 日本語・英語字幕付き

エークは下半身不随であり、介護のためパンという男性が雇われる。エークは実家の2階で暮らし、パンがいろいろ世話をする。エークは父親とはあまり口をきかないが、パンとは色々な話を交わす。エークの日常生活が淡々と描かれる、その中に宇宙の誕生を思わせる映像が挿入される。
※15才未満の方は鑑賞できません。

2009年/35ミリ/カラー/81分/タイ

9 [木] 16 [木] 19 [日]
14:00 11:00 14:00

恋するリトル・コメディアン

The Little Comedian



監督：メート・タラトーン 日本語・英語字幕付き
ウィットヤー・トーンユーン
出演：チャイン・リキッドジャルーンボン
ポー・レイラー

13歳の少年トックは、お笑い一座パブルーン一座の座長の息子。跡継ぎとして期待されるトックだが、彼にはお笑いの才能がなかった。しかし父親に認められたトックは学校で友人とお笑いグループを組んで練習していた。タイ独特の大衆ギャグが満載されたコメディ映画だが、心温まる家族の物語でもある。

2010年/35ミリ/カラー/128分/タイ

10 [金] 18 [土]
11:00 11:00

4月の終わりに霧雨が降る

In April the Following Year, There Was a Fire



監督：ウイチャノン・ソムムジャン
出演：ウテン・シリウィ
ジンナパット・ラダーラット 日本語・英語字幕付き

バンコクで働くナムは、故郷のタイ東北部にあるコンケンに帰る。ナムは友人たちとぶらぶら過ごすのだが、ある友人の結婚式に出席したナムは、高校時代の同級生ジョーイと再会する。ナムはかつて彼女に好意を寄せており、二人は交際を始める。ナムの物語と監督自身の昔話が交錯するように語られる奇妙な感覚の作品。

2012年/ビデオ/カラー/76分/タイ

特別
企画

疎開した40万冊の図書

戦争中、日比谷図書館で行われた図書の疎開をテーマとしたドキュメンタリー映画を上映。

会 期：10月23日(木)～25日(土)

観覧料：600円(大人)
500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円(手帳の提示が必要です。)
※「わの会」会員の方は300円(会員証の提示が必要です。)



東京国立日比谷図書館 © 2013 cinemabox.bunkaikai. all rights reserved

23 [木] 24 [金] 25 [土]
14:00 14:00 14:00

疎開した40万冊の図書

監督：金高謙二 ナレーター：長塚京三

戦争末期の1944年、東京日比谷図書館では約26万冊の収蔵資料と、買い上げた貴重な資料、合わせて約40万冊を疎開させた。疎開先は約50キロ離れた奥多摩や埼玉県志木市の農家の土蔵だった。都立一中(現日比谷高校)の生徒26人が協力し、大八車に本を積んだり、リュックに背負ったりしながら徒歩で本を運ぶのである。その作業は過酷であり、作業は一年もの間続いた。そして45年5月、空襲により日比谷図書館は約20万冊の図書と共に全焼した。このドキュメンタリー映画は、監督がこの感動の事実を知り、当時の人に取材し製作したものである。文化遺産の保護と継承を訴える作品となっている。

2013年/ビデオ/カラー/102分/シネマボックス



1	水	11:00 早春譜	14:00 傷あと
2	木	11:00 一度でたくさん	14:00 ヌアンチャウィー 愛の炎
3	金	11:00 素晴らしいとき	14:00 ムアンとリット
4	土	11:00 ファン・バー・カラオケ	14:00 運命からの逃走
5	日	11:00 少年義勇兵	14:00 メコン・フルムーン・パーティー
6	月	休館日	
7	火	休映日	
8	水	11:00 早春譜	14:00 ファン・バー・カラオケ
9	木	11:00 10月のソナタ	14:00 恋するリトル・コメディアン
10	金	11:00 4月の終わりに霧雨が降る	14:00 ありふれた話
11	土	11:00 傷あと	14:00 ムアンとリット
12	日	11:00 ヌアンチャウィー 愛の炎	14:00 一度でたくさん
13	月祝	11:00 素晴らしいとき	14:00 早春譜
14	火	休館日	
15	水	休映日	
16	木	11:00 恋するリトル・コメディアン	14:00 メコン・フルムーン・パーティー
17	金	11:00 運命からの逃走	14:00 少年義勇兵
18	土	11:00 4月の終わりに霧雨が降る	14:00 10月のソナタ
19	日	11:00 ありふれた話	14:00 恋するリトル・コメディアン

20	月	休館日	
21	火	休映日	
22	水	休映日	

23	木	14:00 疎開した40万冊の図書
24	金	14:00 疎開した40万冊の図書
25	土	14:00 疎開した40万冊の図書

26 日 第22回福岡映像コンテスト

27	月	休館日	
28	火	▶ 30 木	休映日
31	金	休館日	

第346回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時：2014年10月21日(火) 12:00~13:00 ※入場無料
 場所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
 曲目：モーツァルト作曲 弦楽四重奏曲第18番イ長調 K.464「ハイドン・セット」他
 演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団
 主催：西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



「恋するリトル・コメディアン」 ウィットヤヤー・トーンユーン監督インタビュー

—監督はコメディがお好きなのですか。

そういうわけではなく、もともと興味があるのは家族の関係とか子供の話とかなので



が、今回こういう設定にしたのは、もう一人の監督がお笑いカフェの熱烈なファンで、お笑いカフェのお笑いを録音したカセットを沢山持っていたのです。その中からギャグのネタを提供してもらいました。

お笑いがおもしろいのか、すべるのかは、しゃべる人のセンスの問題だと思います。だからネタ選びは難航しました。外国で上映してもなかなか伝わりにくいので、映画の中の観客の演技で補助をしました。ネタがうけないと観客がシーンとしている、すると外国の観客も面白くないんだということがわかるわけです。

—本来監督が撮りたい映画はどんなタイプの映画ですか。

見てほっこりしてもらえる「feel good movie」が我々の会社のスローガンなのです。個人的に作ってみたい映画のストーリーはお年寄りをテーマにしたものです。夢とか人のつながりとかですね。

平成23年9月 インタビュー：八尋義幸

特別企画 第22回福岡映像コンテスト

福岡県各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテスト。優秀作品には「福岡市長賞」等の賞が贈られる。

- 会 期：平成26年10月26日(日) 11:00~
- 主 催：福岡映像協会
- 共 催：福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会
- 観覧料：無料

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la
 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
 福岡市総合図書館(代表) : 092(852)0600
 Fax: 092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>